

土浦看護専門学校

看護の日

開校以来宣誓式において3年課程2年生と2年課程2年生が宣誓をしてきました。今春2年課程が閉課し、3年課程のみでの宣誓式を行うこととなりました。今年度からは「看護の日」として、午前中は宣誓式の挙行、午後は「看護を語る会」の開催と1日をかけて学校全体で看護について考える行事にしました。



~宣誓式~

徳 育

2年生は、領域実習に出るにあたり、看護師の志としての象徴「ナースキャップ(男子学生は緑のポケットチーフ)」を戴帽し、看護の道に歩みを進める決意を宣誓しました。

5期生 「誓いの言葉」

私たち5期生は、徳を積み続け、どんな時にも感謝と奉仕の心を持ち続けます

女子学生)患者のことを大切に思い、あたたかな心を兼ね備えた思いやりを持った看護師をめざします

男子学生)患者を護る(まもる)強さと看護への熱い想いを誇りとして、義しさ(ただしさ)を重んじる看護師を目指します

私たちは、仲間と共に学び、協力し合い、成長し続けます

仲間と培った協調性や向上心、諦めない心をこれからの看護に活かしていきます
そして、患者に寄り添う看護を実現できる看護師になることをここに誓います

3年生は、領域実習が終了したこの時期に、看護師を目指して歩んできたこれまでの道のりに想いを馳せ、感謝の気持ちを新たにするとともに、地域社会の人材として歩み出す決意をマントを着用し宣誓しました。



私たちは、この感謝の気持ちを胸に、これから看護師として歩みだします。看護への志をこの灯火の光として心に宿し、それぞれの場で輝き続けます。

今は小さな輝きですが、いつの日か土浦看護専門学校の看護の灯火として地域社会を照らせるよう努力し続けます。

～看護を語る会～

全学年がグループに分かれ、宣誓式での誓いの言葉を心にとめ、キャンドルを囲んで灯火の意味と重みを感じながら、自分たちの看護について語り合い、看護についての思いや考えを共有しました



自己紹介から始まり、午前中の部を終えて今の気持ちを語り合いました。その後、先輩からのメッセージがDVDで流れました。「一番記憶に残る出来事、患者さん」についてグループで話し合うと、在校生は卒業生の話に熱心に耳を傾けていました。最後に「これから私が大切にしたいこと」を書き、イラストを入れて用意した模造紙に貼りました。